

読者通信



長野県縦断駅伝競争準優勝!! 提供／上田東御小県チーム

平成22年で59回を数える長野県縦断駅伝競争が、11月20日・21日の2日間にわたって開催されました。この大会には、県下15チームの中学生から一般までの男女の選手が地域を代表して参加。長野市をスタートし、ゴールの飯田市までの21区間、216.7kmでたすきをつなぎ、熱戦を繰り広げる歴史ある駅伝大会です。

チームは平成21年、悲願の初優勝を成し遂げ、ビル・レッティ監督のもと連覇を目指し、猛練習を重ねてきました。

1日目は丸子区間以降トップにたつてからは5分の貯金を残し1位で岡谷のゴールへ。2日目は松本城をスタート。長野市の猛追を受け、わずか11秒差で連覇を逃したものの最後まで必死に走りぬき、準優勝に輝きました。このような成績を取る事ができたのも、地域の皆さんの温かい声援があったからです。また、県外在住の地元出身選手を使わず地元メンバーで戦う手ごたえを感じました。

60回記念大会には再び優勝できるよう、チーム一丸となって練習をしていきます。練習中地域の皆さんと行き会った際は、「ガンバレ!」と声をかけていただければ幸いです。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。

人の動き（平成22年12月1日現在）
人口：159,238人 男：77,916人 女：81,322人 世帯数：62,285戸
外国人登録者数：4,062人 男：1,903人 女：2,159人

市政提言電話（留守録）：0268・25・2539 市政提言FAX：0268・23・5111
市政提言メール：mayor@city.ueda.nagano.jp
上田市ホームページURL：http://www.city.ueda.nagano.jp/

広報つえだ

Public Relations

2011
1.1
No. 115

資料① -1



賀正

CONTENTS

- 2 風格と魅力あふれるまちを目指して
- 4 功労者表彰 ほか
- 6 情報びっくあっぷ
- 8 情報あ・ら・かると
- 11 キラリ☆輝くこどもたち！
- 13 上田の百選
- 15 情熱地域
- 16 四ツ葉スナッチ
- 18 中学生が想い描く上田
- 20 読者通信

表紙の説明は8ページ

風・格・と・魅・力・あ・ふ・れ・る・ま・ち・を 目・指・し・て

新年あけましておめでとうございます。
昨年、市政にお寄せいただきましたご支援に対し厚く御礼申し上げますとともに、希望に満ちた輝かしい平成23年の新春を迎え、まずは市民の皆様のご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。

さて、私は、昨年春の市長選挙において、市の更なる発展を願う多くの皆様からの力強いご支援とご支持を賜り、引き続き新市二期目の市長として市政を担わせていただくことになりました。私に課せられた責任の重大さを痛感しつつも、16万市民の負託に応え、魅力あふれる上田市の実現に向け全身全霊を注ぎ邁進してまいります覚悟であります。

昨年を振り返って

去る6月1日に、旧第一中学校跡地に「ひとまちげんき・健康プラザうへだ」がオープンいたしました。お陰さまで多くの皆様にご利用いただいております。

近年、市民の皆様様の健康意識が高まりウォーキングをはじめ各種健康に関するイベント等が随所で開催されるようになってきました。また、医療制度改革においても予防に重点が置かれ、個人の健康状態に応じた新たな視点からの事業展開が求められています。こうした現状を踏まえ、市としても新たな健康づくり事業を、この施設を

拠点に全市に展開してまいりたいと考えております。

また、本施設は、子育て支援の拠点の役割も担っております。すべての子どもたちの健やかな成長を願い、市内の子育て支援センターの中心的役割を果たす「子育て支援センター」「発達相談センター」および「教育相談所」を施設内に併設することにより、子どもに関する心配ごとは、ここにきて相談すると解決の糸口が見つかるよう、窓口を集約し市民の皆様様の利便性を図ったところであります。

今後につきましても、この施設を市民の皆様様に積極的にご利用いただくことにより、「人が健康で元気なまち」、また「安心して子どもを生み育てることができるまち」の実現を目指してまいりたいと考えております。

次に、経済・雇用情勢につきましても、有効求人倍率など雇用統計の数値は、昨年度に比べ改善はしているものの円高の進行など、依然として厳しい状況が続いております。市といたしましては、これまで国や県と呼応した数次にわたる経済対策や緊急雇用創出事業等に切れ目なく取り組んできたところでありますが、今後も引き続き雇用対策や経済対策など、市民生活に身近な問題を市政の最重要課題として位置づけ、

重要課題への取組

地域経済の活性化と雇用確保に向けた取組をスピードイカつタイムリーに行うとともに、生活者支援の視点から住民負担の軽減にも配慮した各種施策を実施してまいります。

上田地域における周産期医療の一翼を担う、上田市産院の移転新築につきましても、「市民と共に創る上田市産院」を基本方針に、公募参加型の市民ワークショップを開催するなど、市民の皆様のご意見をお聴きしながら事業を進めてまいりました。

新たな産院におきましては、需要が高まりつつある婦人科外来を充実するほか、子育て支援施策の効果的な推進を図るため、子育て支援施設「ゆりかご」も併設する予定であります。

今後につきましても、平成23年度末の開設を目標に、事業を着実に進めるとともに、併せて医療スタッフの充実に努め、地域において安心して出産ができる医療体制の整備に向け、真正面から取り組んでまいります。

交流・文化施設の整備につきましては、私の目指す三つの将来都市像の一つである「文化の薫る創造都市」の実現に向けた取組の中核をなすプロジェクトであると位置づけており、先の市長選挙におきまして、未来を担う子どもたちのためにも、何としても実現したい大きな課題であると訴えてまいりました。

個性豊かで魅力的なまちづくりを進め

るうえで、文化の振興は欠かすことができません。交流・文化施設は、地域の文化活動の芽を育てるだけでなく、自由で自主的な文化活動を支援し、地域文化の醸成と向上を図ることで人々に潤いを与える拠点であり、未来を担う子どもたちがこうした理想的な環境の中で心身ともに健やかに育っていくことを強く願うものであります。

また、文化や芸術は、人間の感性を磨き、生きる支えになるとともに、地域のポテンシャルを高めるなど、それ自体価値があると同時に、地域活動のあらゆる側面に好影響を与える力を持つております。

しかしながらこれは1年、2年といった単位で成果が出るものではありません。文化の継承と新たな創造は、それぞれの世代に課せられた使命であるともいえ、今回の施設整備や運営管理にかける費用は、地域の明るい未来に向けた、人づくり、まちづくり、そして何よりも子どもたちに対する必要な投資であると確信しております。

こうした中、先般「公募型プロポーザル方式」により基本設計事業者を決定し、基本設計に着手するとともに、新たな事業展開や運営管理面の検討も開始したところであります。

今後につきましても、この施設が50年に一度とも言える大型事業であることを踏まえ、引き続き市民の皆様様の声を十分にお聴きしながら、施設整備に向け信念を持って取り組んでまいりますので、更なるご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

上田市長 林 義典





平成22年度 上田市功労者表彰式 51人、6 団体が受賞

11月19日(金)、平成22年度上田市功労者表彰式を市役所で開催し、市政の各般にわたりご尽力をいただいた功労者の方々が受賞されました。受賞者は次のとおりです(敬称略・五十音順)。

市秘書課 TEL22・3435

功労表彰(37人・1団体)

自治部門

(地方自治の振興発展に尽力された方々)

石井 征夫
上村 忠徳
大滝 幸市
久保田 昌人
田口 一朗
中村 秀夫
増田 平八
山越 勝雄
米津 福一

教育・文化・スポーツ部門

(教育・文化の向上発展、スポーツの振興に尽力された方々)

草間 博幸
関 啓治
水野 鼎
峯村 隆一
砂治 寿一
相澤 義雄
坂口 浩
高橋 邦夫
森田 千晴
若林 直之

社会部門

(社会福祉の向上、市民生活の安定向上に尽力された方々)

石森 實
伊東 邦夫
上田 バクの会

産業部門

(産業経済の振興発展に尽力された方々)

小島 敏子
櫻井 美佐子
佐藤 重義
清水 三喜夫
滝沢 まつえ
竹内 和夫
田中 武
宮澤 善司



消防部門

(地域防災の充実と市民生活の安全確保に尽力された方々)

滝澤 誠一
堀内 猛敏

善行表彰(6人)

(地域の安全安心、青少年の健全育成などのボランティア活動において、特に功績のあった方々)

五十嵐 孝平
中村 賢士
馬場 百合子
藤澤 忠幸

技能表彰(8人)

(優れた技能を有し、技術の向上、後進の育成について、特に功績のあった方々)

堀内 勇
堀場 新
青山 架装夫
大川 博通
小林 好雄
酒井 修
佐野 啓子
永井 康弘
長坂 一明
長谷川 尚賢

まちづくり表彰(5団体)

(地域づくりや、上田市のイメージアップにおいて、特に功績のあった団体)
唐沢・小原里山活性化協議会
ガールスカウト長野県第25団
国道144号沿線しなの木通り
まちづくり協議会

砥石伊の会
幸村街道会

表彰式の模様は、11月から12月にかけて行政チャンネルで放送しましたが、上田市ホームページのインターネットチャンネルでもご覧いただけます。



平成22年度 優良建設工事表彰

平成21年度にしゅん工した、上田市発注の請負金額が500万円以上かつ市内に本社のある業者が施工した工事229件の中から、工事成績評定点85点以上の工事について、優良建設工事審査委員会が審査のうえ5件を選定し、その工事を施工した建設業者並びに現場代理人を表彰しました。

受賞した5社は次のとおりです(順不同)。

●受賞 樹宮下組、東信土建(株)、北澤土建(株)、松山電機(株)、浅間設備



11月19日(金)、市役所での表彰式

市工事検査課 TEL22・4100(内線1321)



2011シリーズ文化講演会

各界で活躍され、上田の文化振興に向けて知恵と力添えをいただける講師をお迎えし、3回シリーズの文化講演会を開催します。いずれも参加費無料、申し込み不要です。ぜひご参加ください。

第1回

「龍馬を超えた信州人・赤松小三郎」

上田藩出身の赤松小三郎。幕末、龍馬に先駆けて議会政治を提唱するなど、新たな時代を切り開くために奔走するも非業の死を遂げた、その生涯と謎に迫ります。

日時 1月30日(日)
午後2時～3時45分(1時30分開場)

場所 上田文化会館ホール
講師 江宮隆之氏(作家・「龍馬の影」著者)
定員 500名

※講演会終了後、著書サイン会を行います。

問 市文化振興課 TEL23・6361



江宮隆之氏

第2回

「歴史に学ぶまちづくり」

歴史の中から現代に通じるものの執筆に定評のある講師が、歴史に学ぶべき観点から、まちづくりにどう生かせるかを語ります。

日時 2月5日(土)
午後1時30分～3時15分(1時開場)

場所 真田中央公民館ホール
講師 童門冬二氏(小説家)
定員 400名

問 真田地域教育事務所 TEL72・2655



童門冬二氏

今後の予定

第3回は、3月5日(土)に丸子文化会館で、永山久夫さん(食文化史研究家)を講師にお迎えする予定です。

歴史に潜む新たな発見

Power of CULTURE

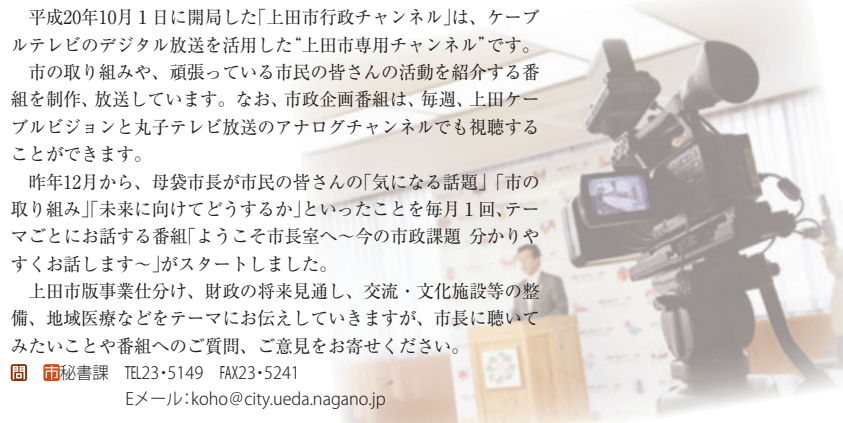
「上田市行政チャンネル」ようこそ市長室へ」

平成20年10月1日に開局した「上田市行政チャンネル」は、ケーブルテレビのデジタル放送を活用した「上田市専用チャンネル」です。市の取り組みや、頑張っている市民の皆さんの活動を紹介する番組を制作、放送しています。なお、市政企画番組は、毎週、上田ケーブルビジョンと丸子テレビ放送のアナログチャンネルでも視聴することができます。

昨年12月から、母袋市長が市民の皆さんの「気になる話題」「市の取り組み」「未来に向けてどうするか」といったことを毎月1回、テーマごとにお話する番組「ようこそ市長室へ～今の市政課題 分かりやすくお話しします～」がスタートしました。

上田市版事業仕分け、財政の将来見通し、交流・文化施設等の整備、地域医療などをテーマにお伝えしていきますが、市長に聴いてみたいことや番組へのご質問、ご意見をお寄せください。

問 市秘書課 TEL23・5149 FAX23・5241
Eメール:koho@city.ueda.nagano.jp



市長に聴いてみたいテーマを募集



昨年11月25日、「ようこそ市長室へ」の第1回・第2回放送分「上田市の未来ビジョン」の収録が市役所で行われ、新聞各社の取材を受けました。

1月15日から上田情報ライブラリーでも販売

1枚あたり60円お得な「平井寺トンネル有料道路市民割引回数券(10枚綴り)」を、1月15日(土)から上田情報ライブラリー窓口で土日・祝日に販売します。

月～金曜日は、従来どおり市役所本庁舎1階の市民課、および各地域自治センター窓口で販売します。

◇上田情報ライブラリーでの販売

販売日 土日・祝日の開館日のみ

販売時間 午前10時～午後5時

なお、開館日および購入の注意事項などは、上田市ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

問 市地域交通政策課 TEL23・5011
上田情報ライブラリー TEL29・0210



平井寺トンネル割引券

お知らせ

家屋取り壊し届出書の提出はお済みですか

平成22年中に家屋の全部、または一部を取り壊した方は、1月31日(月)までに「家屋取り壊し届出書」を市役所税務課、または各地域自治センターへ提出してください。届け出がないと、23年度以降も固定資産税が課税される場合があります。ただし、法務局に家屋滅失登記をした場合は、届出書の提出は不要です。この手続きは、インターネット(ながの電子申請サービス)を利用して届け出をすることもできます。

 税務課 TEL 23・8240

償却資産の申告はお早め

固定資産税の対象となる償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を申告する必要があります。

●申告対象 市内に所在する土地および家屋以外の事業用の有形固定資産(製造・修理・販売、サービス業、不動産賃貸業などの事業で使用している資産)。ただし、自動車税や軽自動車税が課税されている資産は除きます。
 ●申告期限 1月31日(月)
 期限間近は混雑が予想されるた

め、できるだけ1月21日(金)までの申告にご協力ください。

 税務課 TEL 23・8240

下室賀三頭獅子用具をコミュニティ助成で新調

下室賀自治会では、(財)自治総合センター所管の宝くじ助成金を受け、下室賀三頭獅子(市指定文化財)の装束や太鼓・天狗面などの整備を行いました。これからの伝承に励み、地域の伝統文化の保存やコミュニティの活性化を図っていきます。

 文化振興課 TEL 23・6361



ノロウイルス食中毒に気をつけましょう

ノロウイルスによる食中毒は冬に多く発生し、下痢、嘔吐や発熱といった症状が現れます。発生防止のため次の点に注意しましょう。
 ・石けんで手をよく洗う(帰宅時、トイレ後、調理前、食事前など)。
 ・加熱調理する料理は、十分に火を通す。

新春蘇民将来符と農民美術

信濃国分寺の八日堂縁日で頒布された蘇民将来符や全国各地の護符を紹介いたします。また、室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」や江戸時代の縁日の様子が描かれた絵画「八日堂縁日図」が特別公開されます。

なお、期間中、コラボ企画として「山本鼎を知るー直接感じたものが尊いー」を開催し、山本鼎の絵画や農民美術作品もあわせて紹介いたします。

●日時 1月4日(火)～31日(月)午前8時30分～午後5時(7日(金)は午後9時まで) 休館日は毎週水曜日と1月11日(火)
●場所 信濃国分寺資料館展示室
●入館料 大人250円(市内の小中学生、高校生は無料)
●展示説明会 1月9日(日)・15日(土)午前10時と午後2時(要入館料)
 信濃国分寺資料館 TEL 27・8706

池波正太郎真田太平記館冬の企画展

「上田に音楽隊ができたー」として、明治から大正期にかけて上田で誕生した「上田音楽隊」の写真、資料、楽譜などを展示します。

●期間 1月15日(土)～2月27日(日)
●時間 午前10時～午後6時(入館

・嘔吐物などを片付ける場合は、使い捨て手袋を使い、汚れた場所は塩素系薬剤で消毒しましょう。
 ・まな板、包丁、布巾などはよく洗ひ、熱湯や漂白剤で殺菌して使う。

 健康推進課 TEL 28・7124
 上田保健所食品・生活衛生課 TEL 25・7152

1月10日は110番の日です

110番は、事件事故の緊急電話です。

◇110番通報のポイント

「あせらず、あわてず、正確に！」
 ①何があったのか、②どこであったのか、③いつあったのか、④犯人は、⑤今の状況は、⑥あなたの住所・氏名、事件・事故との関係をお知らせください。
 ◇緊急でない通報の場合
 ①警察安全相談 #9110



今月の表紙

地域とのふれあい餅つき

12月9日、依田保育園で恒例の餅つきとしめ縄作りが行われました。この行事は、毎年依田地域の高齢者クラブ五月会の皆さんの協力で開催しているもので、晴天の空の下、クラスごと順番に餅つきを行い、庭いっぱいに園児の「ヨイショ!!」の大きな掛け声が響きました。ついた餅は約20kg(120人分)で、おばあさんたちや先生も総出で小さく丸めて、あんこや、きなこを付けておいしくいただきました。年長クラスは、おじいさんたちに指導してもらいながら、しめ縄作り挑戦し、お正月を迎える準備を整えました。

催し

平成23年 上田市消防出初式

上田市消防出初式は県下最大級の規模で開催され、消防団員をはじめ幼年消防クラブ・女性消防隊など消防関係者の徒歩部隊と、消防団全分団の車両や消防署のはしご車、救助工作車、高規格救急車などの車両部隊の行進が行われます。交通規制にご協力ください。

●日時 1月16日(日)午前11時30分
●内容/会場 火消し太鼓・はしご乗り・まとい振初などの伝統技能披露 分団長通常点検/東小学校。幼年消防クラブによる防火宣言、分団代表車両機械器具点検/海野

で開催します。

●日時 1月30日(日)午後1時30分～4時
●場所 中央公民館3階大会議室
●演題 「日系ブラジル人の現状と第二世代の育成に向けて」(仮題)
●講師 二宮正人サンパウロ大学法学部教授(上田市出身で5歳の時に家族とブラジルに移住。ブラジルを代表する日系人として、日本とブラジルの相互理解を深める活動を行っています)。
●定員 先着100名
●参加費 無料
●申し込み 電話で市民課へ。
 市民課 TEL 23・5334

平成22年度 上小児童生徒版画展

●日時 1月21日(金)～30日(日)午前9時～午後4時30分(26日(火)は休館、最終日は午後3時30分まで)
●場所 山本鼎記念館1階第2展示室
●入場料 無料(その他の展示室は有料)
 上小美術教育研究会事務局(塩田中学校内・幸四) TEL 38・2501

サンパウロ大学 二宮教授の講演会

外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくりを進めるため、講演会を上田市多文化共生推進協会と合同

●対象 幼児・小学校低学年児童
●参加費 無料
 真田図書館 TEL 72・8080



真田図書館 おはなし広場

民話の会の皆さんによる真田の民話をお楽しみください。

●日時 1月15日(土)午前10時～11時
●場所 真田図書館児童図書コーナー
●対象 幼児・小学校低学年児童
●参加費 無料
 真田図書館 TEL 72・8080

●5時30分)
●休館日 水曜日、祝日の翌日
●入館料 一般300円、高大学生200円、小中学生100円(市内高校生以下無料)、団体・障がい者割引あり
 池波正太郎真田太平記館 TEL 28・7100

温かな地域のなかで 大きく育つ子どもたち

浦里保育園



「なにか、いるかな」岡ピオトープにて

浦里保育園は川西地域にあり、平成11年に旧浦里保育園と白銀保育園を統合して、国道143号沿いの現在地に新築移転しました。楕円形のホールが特徴的な明るい園舎には、75名の子どもたちが元気に通園しています。

この地域には昔、京の都から奥州へ達していた東山道の宿場として栄えたと言われる浦野宿があり、歴史が感じられます。お寺や神社なども多く、子どもたちの大好きな散歩の場所がたくさんあります。特に地域の方が整備をしたピオトープ(生物生息空間)や里山は自然の宝庫で、園児たちのお気に入りの場所です。そこでは、四季折々の草花やメダカ、バッタなどの小さな生き物と触れ合いながら遊ぶことができます。



「今日のお話、なんだろう」読み聞かせを楽しむ子どもたち

秋の遠足では、海を渡って旅をする「アサギマダラ」という珍しいチョウも見ることができました。散歩に行くことで、子どもたちの体は丈夫にたくましくなり、自然の中での直接体験は心を豊かに育みます。

毎週1回の親子絵本貸し出し日では、「今日はどんな絵本を借りようかな」とお家の方と一緒に絵本を選びます。浦里小学校PTA読み聞かせ隊「のはらっこ」の方には絵本の読み聞かせを、また、塩田の民話研究所の方には、地域にたくさん残る民話の語りをしていただいています。民話にも出てくる、振ると音がカラカラ聞こえる不思議な「焼き餅石」も見せていただきました。

絵本や民話に触れる機会を多く持つことで、想像力を膨らませ、お話への興味を広げています。

地域の皆さんからも温かく見守られながら、子どもたちは心も体も、大きく育っています。

●申し込み 当日会場で。
●塩田総合型地域スポーツクラブ
設立準備委員会(工藤)
TEL 38・5282

第4回 ひきこもり家族教室

何らかの原因でひきこもり状態に

なる方が増えています。家族の「ひきこもり」についての正しい理解と対応が、本人の回復の第一につながります。ひきこもり支援に携わっている方の話を聞いてみませんか。
●日時 1月24日(月)午後2時〜4時
(1時30分受付開始)
●場所 ひとまちげんき・健康プラザうへだ

●内容 講演「こころの声に寄り添って」塚越洋子氏(子どもサポーター)うへだ、交流・情報交換など
●対象 上田市民
●申し込み 1月21日(金)までに電話で健康推進課へ。
TEL 23・8244

介護者の会「なのはな」

●日時 1月25日(火)午後1時〜3時30分
●場所 丸子保健センター1階
●内容 介護教室「認知症を知る」本人と介護者の心のケア、介護者同士の交流会、個別相談希望者
●講師 堀内園子氏(NPO法人なすなコミュニケーション看護研究・研修企画開発室長)、堀内昭彦氏(同理事長)
●対象 介護している方、介護に興味のある方
●参加費 無料
●申し込み 前日までに電話で高齢者介護課または、各地域自治センター健康福祉課へ。
●高齢者介護課
TEL 23・5140
●健康福祉課
TEL 42・0092
●健康福祉課
TEL 72・4700
●健康福祉課
TEL 85・2119

講座・教室

男女共同参画 絹糸紡績資料館見学会

絹糸紡績資料館には、懐かしい品々や思い出の写真など、女性が製糸工場で活躍していた時代の資料が展示されています。前館長・酒井昭

水さんによる資料館と展示品の説明と、講座「絹糸紡績資料館設立から学んだこと」にお越しください。
●日時 2月2日(水)午後1時30分〜3時
●場所 榊シナノケンシ本社内の絹糸紡績資料館上丸子
●定員 先着30名
●受講料 無料
●申し込み 電話で丸子市民生活課へ。
●丸子市民生活課 TEL 42・1052

人権セミナー

●日時 1月27日(木)午後6時〜7時30分
●場所 丸子文化会館小ホール
●内容 講演「認知症という病気について・自分のこととして考える」中沢純一氏(NPO法人やじろベリ理事長)
●対象 上田市民
●参加費 無料
●社会教育課 TEL 42・6682

聞いて・得・エコ講座

ごみがどのように処理され、再利用されているのかを学ぶ、ごみの減量・リサイクルに関する連続講座を開催します。
●日時/内容 ①2月4日(金)午後

1時30分〜3時30分/上田市のごみの現状・生ごみ減量の仕方、②2月10日(木)午後1時10分〜4時/市内ごみ処理施設見学、③2月18日(金)午前10時午後1時/エコ・タツキン(材料費実費)、④2月25日(金)午後1時30分〜3時30分/グループワークと座談会
●場所 上田クリーンセンター、エコ・ハウス、中央公民館など
●定員 先着30名程度
●申し込み 1月20日(木)までに電話で廃棄物対策課へ。
●全日程参加が原則ですが、個々の講座を単独で受講したい方はご相談ください。
●廃棄物対策課 TEL 22・0666

キッズ運動教室

親子で体を動かして、低学年に必要な基礎体力を身に付けましょう。
●日時 1月15日(土)午前9時30分〜11時
●場所 塩田構造改善センター
●内容 体力づくり運動、ボール運動、マット・跳び箱運動など
●対象 小学1・2年生とその保護者
●参加費 親子1組500円(クラブ会員は無料)
●持ち物 上履き、飲み物(運動で着る服装でお越しください)。

<広告欄>

空と大地と
木と土と
家族を見守る
長生き住まい

人に地球にやさしい未来への住まい

陽なたの家

★信州型エコ住宅(ふるさと信州・陽の住まい)
★県産材の家(木曽ひのき・道山杉・信州赤松・信州産松)
★長期優良住宅・長期優良住宅先導的モデル(全建連)対応住宅
★CASB(住宅性能評価)の家(建築物総合環境性能評価システム)
★自然エネルギー利用の家(OMソーラー・太陽光発電)

開館日: 平 日 AM10:00~PM3:00
土曜・日曜 AM10:00~PM5:00
上記時間外でもご連絡いただけましたらご案内致します。

OMソーラー
冬の暖かさ体験会開催中!
土日は薪ストーブ体験も出来るよ!

陽なたの家
うららの家

ファミラン
えぼし路
上田駅前
上田駅前
上田駅前

美し信州建設 組
TEL 0268-27-6667
上田市中之条1268-1 FAX0268-27-6672
http://www.sinsuu.co.jp

<広告欄>

「上田市民」のECO民家
ついに登場!
正しい「ローコスト」
ハイレベル「デザイナー」住宅
879万円 32坪2階建て、
長期優良住宅対応

「生活の楽しみを優先するので住宅ローンは最小限に抑える価格の安い住宅で十分」
『楽しい暮らし』優先志向の
みなさんに朗報!

- ◆同じ家でも「坪3万円」安くなる
- ◆産業廃棄物を大幅に減らす
- ◆工期を大幅に減らす
- ◆ビニールクロスを使わない
- ◆国産の無垢材をふんだんに使う

好評につき
第5弾 追加発表会
予約受付中!!

信州上田で家づくり65年
〒386-0025 長野県上田市天神2-3-9
0268-22-1288
Email: kanazawa@ar.wakwak.com

林野庁(木づかい運動)推進の地域工務店全国ネットワーク WOOD500
「木づかい運動」林野庁(木づかい運動)「参加工務店」
木づかい運動とは▶ 国産材を取り入れ高品質な木造住宅の工法を推進しています。
※金沢工務店は参加企業として国産材使用を推進しています。

(株)金沢工務店

第55回市民公開講座

- 日時 1月15日(土)午後1時30分～2時30分
- 場所 長野病院研修棟3階講堂
- 講演 小児の発熱・嘔吐・咳・けいれん等について
- 参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)
- 長野病院 TEL 22・1890

うつ病家族教室

- うつ病の回復には、家族の理解が大きな支えになります。うつ病についての正しい知識や接し方を学んでみませんか(参加費無料)。
- 日時/内容 ①1月19日(水)午後1時30分～3時30分/講演「うつ病の理解と対応」吉田朋孝氏(滝澤病院院長)、「うつ病の回復に役立つ社会資源」青木治樹氏(滝澤病院精神保健福祉士)、個別相談・申込時に要予約、②2月16日(水)午後1時30分～4時30分/「うつ病の認知的特徴と家族の接し方」大沼泰枝氏(長野県精神保健福祉センター臨床心理士)、交流会・情報交換など。
- 場所 上田合同庁舎601・602会議室
- 対象 うつ病と診断された方の家族

講座・教室・募集

- 申し込み 1月13日(木)までに電話で上田保健福祉事務所へ。
- 上田保健福祉事務所健康づくり支援課 TEL 25・7149

第10回水中ウォーキング

- 日時 1月22日～3月5日の毎週土曜日、午後2時～3時30分
- 場所 アクアプラザ上田
- 定員 先着30名
- 参加費 5000円(初回に徴収、別途入館料が毎回一般6000円、60歳以上4000円必要)。
- 申し込み 前日までに電話で上田ウォーキング協会事務局(上田スタ1商会内TEL 35・0246)へ。
- 健康推進課 TEL 28・7124

募集

山本鼎記念館運営審議会の委員募集

- 応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により審議会へ参画できるのは一人1審議会まで)
- 募集人員 1名
- 任期 委嘱の日から2年間
- 審議会の内容 山本鼎記念館の運営に関して、調査審議します。
- 応募方法 所定の申込書(山本鼎記念館または上田市ホームページにあります)に「山本鼎への思いと

上田市博物館協議会の委員募集

- 記念館と題したレポート(800字以内・書式自由)を添えて、山本鼎記念館に提出。レポートと面接により決定します。
- 応募締切 1月14日(金)
- 山本鼎記念館 TEL 22・2693
- 応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により審議会へ参画できるのは一人1審議会まで)
- 募集人員 1名
- 任期 委嘱の日から2年間
- 審議会の内容 市立博物館の運営に関して、調査審議します。
- 応募方法 所定の申込書(市立博物館、信濃国分寺資料館、丸子郷土博物館または上田市ホームページにあります)に「私と博物館」と題したレポート(800字以内、書式自由)を添えて、いずれかの館に提出。レポートと面接により決定します。
- 応募締切 1月14日(金)
- 上田市立博物館 TEL 22・1274

上田の百選

岩鼻は、半過と下塩尻の両岸に千曲川を挟んで立つ大岩壁のことです。大正10年に半過地区の岩を掘り抜いた手掘りのトンネル(現在は通行不可)内から、下塩尻方面を背景に下流へ流れ広がる千曲川と渡舟を撮影した風景が、読売新聞社主催の日本百景に選ばれています。



半過岩鼻山頂の千曲公園からの眺望。
上田市内から坂城方面まで一望できる。

は、市内を流れる雄大な千曲川のほか市内が眺望できます。この岩鼻は、昔海の底だったものが隆起し、それが千曲川に侵食されてできたといわれます。

この岩鼻一帯約13haは、景観の素晴らしさと併せて、特有の珍しい動植物の生態や分布が見られることから県の天然記念物に指定されています。ハヤブサ科のチョウゲンボウの生息地として知られ、また、サハリンや北海道に自生するモ

日本百景 岩鼻

大正10年に日本百景に選ばれた風景。トンネル内から千曲川を撮影した写真。



上田の百選

イワナズナが、本州ではここだけに分布しています。半過の石井國雄自治会長に何うと「この雄大な景観は、造ったものとは違う自然の美しさがある」と言います。上田坂城バイパスが開通し、昨年4月には、上田道と川の駅が半過岩鼻の直下にオープンしました。

と、自治会で遊歩道を整備しました」と石井さん。遊歩道は、元からある細い道を拡張し、碎石を敷いたもので、約2kmを自治会の人々の協力で完成させました。眺望の妨げになる山頂付近の木も自治会が中心になって伐採し、素晴らしい眺めを守っているそうで、「多くの人に訪れてもらい、地域の活性化につなげたい」と話してくれました。

<広告欄>

積水ハウスの全130区画の分譲地

『コモンステージ 天神の杜』
アリオ上田 徒歩1分 第2期分譲住宅は売完いたしました。
第3期分譲住宅 申込み受付中!!

48号地 太陽光発電 3,396万円

●物件所在地: 上田市天神3丁目 ●総区画数/130区画、今回販売区画1区画 ●土地区画整理事業地内 ●交通: 上田駅より徒歩12分 ●用途地域: 第1種住居地域 ●地目: 保固地 ●建ぺい率: 容積率: 60%・200% ●区画面積: 219.23㎡ ●建物面積: 116.67㎡(35.29坪) ●構造: 軽量鉄骨造2階建 ●販売価格: 3,396万円(税込) ●その他諸費用(登記諸費用・火災保険に関する費用) ●道路幅員: 6m ●取引形態: 売主 ●建設許可番号: 22建住セ上銀U-377号 ●完成予定日: 平成23年4月末日

お問い合わせ: 販売事務所
TEL 0120-243-221 コモンステージ天神の杜

積水ハウス株式会社

分譲地 (JIT) 別所線

上田城跡公園 上田市役所 至R18 至東久保 至東久保

<広告欄>

医療法人三折堂

宮下 医院

神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12
TEL 0268(22)4328 FAX (26)8231

●理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器病学会認定)
●院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00～12:00 午後 3:00～6:00
休診日 土曜午後・日曜・祝日

神経内科 ※初診の方は予約をおすすめします。
頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来す脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備
オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等

上田郵便局 上田城跡公園入口 至東久保・小諸

上田城跡公園 消防署 上田市役所

大布施果栗自治会



大布施果栗自治会(下城行雄自治会長)の「もみじ橋の周辺整備事業」は昨年度、わがまち魅力アップ応援事業の採択を受けました。自治会の予算でも、河童伝説の残る上流の池を整備するなど周辺の整備が進み、自治会各戸から集まる、「紅葉見物会」を開いているそうです。また、近くに練馬区の武石少年自然の家のあり、毎年5〜7月には練馬の小学生のオリエンテーリングの通り道にもなっているそうです。平成23年度は、主に草刈りを行い、周囲にカタクリなどの山野草を植えていきたいとしています。

「とにかく景観がよいところなので、みんなが安らげる場所であらばいいと思って、わがまち魅力アップ応援事業に活動しています。」

1年目は、載になっていた雑木を切り

払い、モミジを植えたり、柵を作ったりしたそうです。そして、今年度は四阿を作りまし。しかし、補助金だけではできないこともあり、ボランティアで行っていることも多いとい



みんなであらげるところにと、もみじ橋周辺を整備しています。

滝沢元明さん 橋詰良一さん 橋詰敬一さん

情熱地域

わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

心の教室相談員を募集

小中学校で、児童生徒や保護者の相談などに応じる心の教室相談員を募集します。

●勤務内容 児童生徒や保護者に対する相談・援助など学校教育活動の支援。

●応募資格 4月1日現在で59歳以下の教員免許状を有する方、または児童生徒を対象とした相談業務や青少年団体での指導経験を有する方で、本業務を理解し積極的に取り組み意欲のある方。

●任用期間 4月1日〜平成24年3月31日

●勤務場所 市内小中学校

●勤務条件 休業日を除く月々金曜日年間180日程度で1日3〜6時間勤務、労災保険に加入、賃金は上田市非常勤職員設置要綱により支給。

●募集人員 若干名

●応募方法 1月28日(金)までに、学校教育課へ履歴書を提出してください(郵送可)。

●選考 書類選考後、面接により決定。

上下水道審議会の委員募集

●応募資格 市内在住の20歳以上の方公募により審議会へ参画でき

募集

わがまち魅力アップ応援事業 平成23年度事業を募集

- 募集期間 1月11日(火)〜2月10日(休)
- 募集内容 個性あるふるさとづくり(自治会および自治会の連合体)、特色あるまちづくり(市民活動団体)
- 対象事業 平成23年度に実施する予定の新規事業、および前年度からの継続事業
- 選考審査 各地域協議会事務局から別途通知します。

●事業開始 4月1日(金)以降(交付決定後の開始)
※なお、この事業は平成23年度予算審議の後、認められた予算額の範囲内で実施することになります。応募にあたっては、事業計画の実現性や具体性を持った目的、予算を検討し、関係する団体などとの事前協議や同意を確認し、申請してください。

●問い合わせ・申し込み先

主たる事業実施地域	申し込み先・電話番号(地域協議会事務局)	
全市域	まちづくり協議課	22-4100 内線1352
東部、南部、中央、北部、神川	中央公民館	22-0760
西部、塩尻	西部公民館	27-7544
城下、川辺、泉田	城南公民館	27-7618
神科、豊殿	豊殿地域自治センター	35-2939
東塩田、中塩田、西塩田、別所温泉	塩田地域自治センター	38-3000
川西	川西地域自治センター	31-2002
丸子	地域振興課	42-1011
真田	地域振興課	72-2202
武石	地域振興課	85-2824

●募集人員 1名
●任期 委嘱の日から2年間の審議会の内容 上田市の上下水道事業の管理運営に関して、調査審議します。
●応募方法 所定の申込書(上下水道局経営管理課、各地域自治センター)上下水道課または上田市ホームページにありま。これからの上下水道に望むこと」と題したレポート(800字以内・書式自由)を添えて、上下水道局経営管理課に提出。レポートと面接により決定します。
●応募締切 1月14日(金)
上下水道局経営管理課
TEL 22・4100(内線1852)

<広告欄>

あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)
TEL.0268 (28) 6688

診療時間 月 火 水 木 金 土

〒9:00~12:00 × ○ ○ ○ ○ ○

〒2:30~5:00 ○ 手 手 手 手 ×

休診日 日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)

マツヤ上田インター店 住吉 上田駅南口 浅間サンライン

<広告欄>

●県民共済グループは、
アフターサービス満足度1位

営利を目的としない 助けあいの制度

1 共済金を貰った先に
2 コストは抑えて
3 剰余金は割り戻し

何よりも共済金。お支払いを最優先にしています。

経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。

剰余金は剰余金としてご加入者へ公平に還元しています。

昨年度もムダなく健全に！

掛金還元率...82%

この部分がご加入者へ還元されます

資料請求はホームページからどうぞ。

長野県民共済 検索

www.kyosai.or.jp

※詳しくはhttp://kyo-sai.jp/nagano/ 長野県民共済のページへ

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課(Tel.23・5149)または南ダンディ信濃・トミー企画(Tel.23・1706)へ。



鹿教湯

鹿教湯温泉氷灯ろう夢祈願 幻想的な灯りのおもてなし

今回で13回目を迎える、鹿教湯温泉の人気イベント「氷灯ろう夢祈願」。そのオープニングセレモニーが、12月1日、五台橋から文殊堂へ続く通りで行われました。

当日は、式典後に西内小学校の金管バンドが演奏を披露。その後、甲斐屋の真田幸村公が点火した大松明から、参加者が採火して、並べられた氷灯ろうに点火しました。また、県の観光キャンペーンのマスコミキャラクター・アルクマも登場し、会場の人気を集めました。

このイベントは、鹿教湯温泉観光協会が、温泉を訪れた方へのおもてなしの一環として毎年行っているもので、丸子地域の冬の風物詩として、多くの方に親しまれています。1月31日までの間、毎日午後4時30分に点灯式が行われます。

灯りが映える夕暮れを迎えると、氷灯ろう独特のやわらかな灯りが、橋から境内の階段へと続く道を照らし、来客はその見事な風景に目を奪われていました。

24チーム、約120人が参加して、11月28日上田城跡公園体育館で、第9回上田市ふわっとテニス大会が開催されました。

ふわっとテニスは、上小体育指導委員会で考案されたスポーツで、子どもから高齢者まで楽しめます。テニスボールより大きい、直径15cmほどの「ふわっとボール」と呼ぶビニール製の専用ボールを使用し、バドミントンコートに高さ1mのネットを張って行います。

大会は、午前がリーグ戦で、午後はリーグ戦1位同士のトーナメント戦、2位同士のトーナメント戦という形式で行われました。市の体育指導委員会の関和弘会長は、「10年前から普及を図っていて、上小では協会でもできました。楽しみながら、運動して欲しい」と話します。

参加者は、比較的ラリーの続きやすい適度な運動量のふわっとテニスに、1日心地良い汗を流しました。三井武司さん(古里)は、「初参加ですが、ポイントも取れて、楽しくプレーできました。ふわっとテニスが広まっていいですね」と話していました。



ふわっとテニス大会

楽しみながら健康づくり

上田



真田

地域住民待望の真田図書館が真田地域自治センター北側に完成し、11月19日に開館しました。真田組や真田幸村公の赤備えをイメージした赤を基調とする正面玄関前でオープニングセレモニーが行われ、関係者約80

名が出席して開館を祝いました。

その後、出席者は図書館内を見学し、自動貸出し機を試したり、図書カードを作ったりしていました。そして、自治センター3階講堂でしゅん工式典が行われ、真田中学校図書委員長の田中智邦良さん(3年)が「図書館は地域の大切な財産で大切な交流の場。図書館活動に参加、協力していきたい」と作文を発表しました。

同図書館は、蔵書が現在3万2000冊、鉄骨造2階建て延床面積が1366㎡。郷土資料コーナーや児童図書コーナー、渡り廊下でつながった地域自治センター庁舎2階には学習室や多目的ルームなどが整備されています。運営には、80名の市民ボランティアが「図書館サポーターの会」として参加します。



真田図書館が開館 地域の学習・交流・文化の拠点

名が出席して開館を祝いました。



野沢菜収穫即売会 遊休農地を利用した人気の催し

11月21日、築地原地区の収穫体験農園で野沢菜収穫即売会が開催されました。

この収穫即売会は、遊休農地解消対策の一環として市と農業委員会武石地区審議会、武石地域の農業団体が共同で実施しているもので、約12aの農地で野沢菜を栽培し、収穫の時期に低価格で販売しています。

収穫即売会では、約4kg分の野沢菜を束ねられる長さのひもを1本200円で販売。参加者は、必要な野沢菜の量に応じてひもを購入し、自分で野沢菜を採り、束ねます。標高約800mの農地で栽培された野沢菜は、やわらかくて味も良いとの評判から年々参加者が増え、今年は開始時刻前に家族連れなど約100組が畑を囲みました。

午前9時、開始の合図で参加者が畑に入ると、わずか1時間ほどでほとんどの野沢菜が収穫されました。

会場では、武石生活改善グループの皆さんによる豚汁の無料提供があり、収穫作業を終えた参加者は、温かい豚汁を味わって帰りました。



武石

